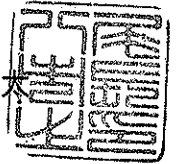




国土交通省道路局長 殿

八土土建第157号  
平成19年5月8日

八尾市長 田中 誠太



## 中期的な計画の作成にあたっての意見書（大阪府八尾市）

道路は、市民生活や経済・社会活動を支える重要な都市基盤施設で、道路の計画的な整備・維持管理は重要であります。

しかしながら、本市における都市計画道路の整備進捗は進んでおらず、市域内での整備率が約5割に達していない状況であるなど、幹線道路をはじめとする道路の整備が大幅に遅れており、慢性的かつ深刻な交通渋滞の緩和、車のすれ違い困難区間の解消、交通事故の削減、沿道環境の改善、災害時における救援物資の輸送路や代替道路の確保など解決にあたらなければならない課題が多くあります。

よって、道路整備財源の充実強化を図っていただくとともに、地方の実情や意見である下記の事項を踏まえて中期的な計画の作成に取り組まれるよう要望します。

### 記

- 1 道路幅員が狭小で慢性的な交通渋滞となっており、歩道整備が遅れている都市計画道路亀井本郷線（国道25号）の整備促進
- 2 本市南部地域の主要幹線道路に位置づけられており、南部地域のまちづくりに欠かせない大阪柏原線の整備促進
- 3 幹線道路の慢性的な渋滞解消のための道路改良
- 4 車両のすれ違い困難区間の道路拡幅
- 5 交通事故の削減対策としての交差点改良及び沿道道路施設の改善
- 6 幹線道路から生活道路に至るまでの沿道環境の改善
- 7 震災対策、防災対策に配慮した、安全で快適な道路整備
- 8 歩道のバリアフリー化の推進
- 9 老朽化した橋梁の施設更新